

事業番号	07 04 12	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	■ 点検
事業名	地域資源製品開発支援センター事業費			担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト	9-2-3 信州ブランド確立			課・室	ものづくり振興課	
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興 1 成長産業の創出			E-mail	<a href="mailto:mono@pref.nagano.lg.jp">mono@pref.nagano.lg.jp</a>	
				実施期間	H20 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	特色ある地域資源を活用した製品開発を企画から商品化まで通して支援し、優位性のある新商品開発を促進するとともにブランド化を図る。	
現状 (予算編成時)	平成20年からセンター事業を開始し、年間数百件に及ぶ企業等からの地域資源活用に関する相談に応じ、商品化・販路開拓に向け継続的に支援を行っている。センターが関わり商品化に至った製品の延べ件数は、5年間で150件を超える見通しである。	
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施：実施は困難	地域資源を「信州ブランド」として高付加価値で発信力のある製品にするためには、中小企業・生産者単独の取組では限界があり、県の支援が必要

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)					
	商品化に至る製品の件数: 30件					
	② 事業内容 (単位: 千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
	企画から商品化までの総合プロデュース	直接	地域資源活用に取り組む企業に対する継続的支援 ・民間での開発実績を有する総合プロデューサー配置(1名) ・具体的な構想、製品企画の策定支援 ・製品の試作、評価分析に関する支援 ・開発製品のブランド化へのアドバイス ・開発製品の情報発信(プレスリリース等)のサポート	0	5,506	5,751
デザイン支援による感性価値の向上	直接	デザインにより顧客の感性に働きかける製品の開発支援 ・デザイン専門支援員配置(1名) ・デザインの役割、活用に関する啓蒙 ・新製品へのデザイン導入に際しての助言、支援 ・開発製品の紹介パネル等PR資料の作成支援	0	3,511	3,751	
新製品開発のためのワークショップ開催及びプロジェクトの推進	直接	地域資源の効果的な活用方法を研究するワークショップ開催(2テーマ実施、利用者負担2/3)及び商品化の可能性が高い有望案件(開発プロジェクト)への外部専門家等の派遣(13案件77日実施、利用者負担2/3)	0	3,603	4,349	
合計			0	12,620	13,851	

事業コスト	区分(単位: 千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越			13,549	
	当初予算	13,243	13,555	0	13,851
	補正予算		13,549		
	合計(A)	13,243	27,104	13,549	13,851
	一般財源	11,155	11,455		11,757
	県債				
	国庫支出金		13,549	13,549	
	その他	2,088	2,100	0	2,094
	決算額(B)	11,749	13,263	12,620	
概算人員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	
概算人員費(C)	16,516	16,516	16,552	16,552	
概算事業費(B(A)+C)	28,265	29,779	29,172	30,403	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
商品化に至った件数(件)	30	30	41	達成	30

目標に対する成果の状況	商品開発に熟達した総合プロデューサーの配置などにより、効率的、効果的な商品開発が可能となり、商品化に至った件数は目標を上回った。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 工業技術総合センター各技術部門との連携により、品質や機能性を更に高める。また開発した商品の認知度を高めるため、プレスリリースなどを活用し、情報発信の強化に積極的に取り組む。
--------------------	---